

一般社団法人 島根県臨床検査技師会

平成 26 年度

定期総会議案書

目 次

総会開催通知・総会次第

議案

平成 25 年度経過報告	1
平成 25 年度決算報告	26
平成 26 年度事業計画案	32
平成 26 年度予算案	35

その他

公益目的支出計画実施報告書	36
学術班長・副班長	44
受賞	45
会員状況	46
賛助会員	48



一般社団法人

島根県臨床検査技師会

平成 26 年 5 月 22 日

会 員 各 位

一般社団法人 島根県臨床検査技師会

会 長 角 森 正 信

平成 26 年度 定期総会開催通知

定款第 16 条により、平成 26 年 6 月 8 日（日）13 時 30 分より 島根大学医学部
附属病院看護棟（出雲市）において、一般社団法人 島根県臨床検査技師会「平
成 26 年度 定期総会」を開催しますので、会員各位の出席を要請します。

定期総会 次第

1. 開会の辞
2. 会長挨拶
3. 議長選出、書記任命、議事録署名人選出
4. 議 事
 - 1) 第 1 号議案 平成 25 年度経過報告
 - (1) 総 括
 - (2) 総務部
 - (3) 企画部
 - (4) 学術部
 - (5) 経理部
 - (6) 西部地区
 - 2) 第 2 号議案 平成 25 年度決算報告
5. 報告事項
 - 1) 公益目的支出計画実施報告
 - 2) 平成 26 年度事業計画
 - 3) 平成 26 年度予算
6. 議長、書記解任
7. 閉会の辞

《永年勤続表彰》

【第1号議案】

平成25年度経過報告

総括

平成25年4月1日より「一般社団法人 島根県臨床検査技師会」として新しいスタートをきった。

従来の、総務、学術、広報、事業、組織・渉法、経理の7つの部および西部支部とした組織形態から、「総務部」「企画部」「学術部」「経理部」「西部地区」の5つの部による組織となり、また法人移行に伴う会計資産を整理しながらの運営であった。

年度目標として、① 島臨技組織の機能整備、②精度管理事業の効果的・効率的実施、③学術研修と技能研修の計画的運用と強化、④日臨技活動に連携した組織運営・学術活動、の4項目をかかげ、各部が連携を取って事業を行った。

組織が変わったことで、各部の担当範囲やそれぞれの連携では改善すべき点はあると思うが、各部長を始め皆さんの協力により、大きな混乱無く一年間の事業をやり遂げることができた。学術研修会の参加者が前年から大きく増えたことや新年賀会の参加者が多かったことは、当会の今後にとって明るい兆しである。

この一年間の会員の皆様のご協力とご支援に感謝申し上げます。

総務部

平成25年度は一般社団法人島根県臨床検査技師会となり、組織も7部門から5部門に再編成され新しい組織運営でスタートし、慣れない業務にあわただしく1年が過ぎていった。

平成25年度定期総会を、平成25年6月2日(日)に島根県立中央病院で開催し、「平成24年度経過報告」「同決算報告」「会計監査報告」「平成25、26年度役員」について審議し、承認された。

新年賀会を平成26年1月18日(土)に松江市の「松江堀川地ビール館」で開催し、多くの会員、賛助会員の皆様に参加して頂いた。当日は、新人研修会を開催していた為、例年に比べ若くフレッシュな方々に出席して頂き、大盛況であった。

広報として、島臨技ニュースをNo.133～No.136まで4回発行した。事業報告や研修会報告、役員紹介、新人紹介が主な内容であった。また、島臨技ホームページの更新を行った。

企画部

第14回島臨技精度管理調査(10月16日)を実施した。H25年度は、バーチャル画像を用いたフォトサーベイ、菌株を用いた細菌同定、血液染色標本の評価など新たな取り組みが行われたとともに、従来からのフォローアップ体制が機能するなど小規模調査ならではの取り組みができた。しかしながら、H24年度同様に解析工程において誤入力が発生し、参加施設に対してご迷惑をおかけした。これに対する再発防止について話し合いを行った。報告書はPDFファイルにて各施設へ配布した。3月30日には報告会を行なった。参加42施設には参加証を発行した。

平成25年6月30日(日)に松江市健康福祉フェスティバルに共同参加した。例年通り、血糖・ヘモグロビンA1c測定を行い市民に検査を提供し、保健師による健康指導に活用して頂い

た。

平成 26 年 1 月 18 日（日）に松江赤十字病院講堂にて新人研修会を行った。30 名の新会員の参加があり技師会活動の説明、特に学術部の班長の方々には部門紹介をして頂いた。

学術部

平成 25 年度の学術活動は島臨技研修会開催、中国四国支部研修会、島根医学検査の発行を中心に取り組んだ。

島臨技主催の生涯教育研修事業は 17 回開催、延べ 687 名の参加があり、昨年度の延べ参加人数 585 名を大幅に上回った。日臨技からの研修会助成金制度などにより全国から高名な講師を招聘できたことや会員各自の自己啓発意識の向上が要因と考える。充実した研修会の企画、運営にあたった班長をはじめ実務委員各位、参加いただいた会員みなさんに感謝する。合同セミナー（11 月 23 日）は「緊急検査のすべて ～緊急を要する場面に遭遇したとき慌てないために～」をテーマに講演会を開催した。ラジオメータ株式会社の三沢泰一先生にはみんなが苦手とする血液ガス分析について、データの示す意味、データから考えられる病態、トラブルシューティングについて講演いただき、もう一度じっくり聞きたいとの声も聞かれた。また、倉敷中央病院副技師長、筑地日出文先生には「生理部門 知っておくべき波形はこれだ！！」と題し特別講演をしていただいた。波形の表す意味や、多くの症例を使ってのご講演はとても分かり易く多くのことが勉強できた。アボットジャパンの青木和雄先生には心筋マーカーのお話しに続いてランチョンセミナー「免疫アッセイの基礎 ～反応原理から予期しない結果の解釈まで～」をご講演いただいた。午後の部はりんくう総合医療センター参事、福田篤久先生に「緊急場面で臨床検査技師に何ができるか、その時に備える」と題し基調講演をお願いした。毎日緊急場面で活躍されている福田先生の心構え、簡単にできる患者状態確認法、災害医学の立場から歴史的な災害やご講演当日のニュース報道もスライドにしての災害時の対応についてお話しいただき、聴講者全員が話しに引き込まれ、あっという間の 90 分だった。災害時に備えて普段から訓練しておくことの重要性を学んだ。セミナーの最後は出雲消防本部警防課救急救命センター長、竹田豊先生にご講演いただいた。普段私たちが目にすることが少ない救急隊員の方々の活動、ご苦勞を拝聴することができた。緊急場面に遭遇したら、しり込みせず真っ先に修羅場へ飛び込める自信を身に付けなければと実感した。

西部支部学術集会を受け継いだ第二回島根県医学検査学会（2 月 23 日）を浜田にて開催した。幅広い分野から 10 演題の発表があり、参加者も募集人数を大幅に上回り盛会であった。

中国四国支部研修会は島臨技主催で遺伝子研修会を開催した。支部発足以来初めての支部研修会で準備に手間取り、案内が遅れたこともあり 26 名と少数での開催となったが、和気藹々と充実した研修会となった。特に実習ができたことは参加者にとって有意義であったと思われる。今後も各分野の支部研修会を島根県で開催していきたい。

会誌「島根医学検査 Vol.41 No1」を総説 1 編、技術 5 編、症例 2 編、資料 1 編という構成で編集、発刊した。より多くの会員の論文を掲載するため日本医学検査学会、中国四国支部学会以外の学会発表者からの投稿依頼も行なった。

経理部

新法人移行の為の会計が 2 年目を迎え、恐る恐るの 1 年であった。

会員の皆様からお預かりした大切な会費を有効利用し、新法人移行計画に従い既定の部分までは減額していかなければならない、なおかつ今後の為にあまりにも資産を減らさない様に…と相反する課題がある中での資金運用で、ご協力頂いた関係者の皆様には心から感謝します。県へ提出した当初の計画案通りほぼ順調に進んでいるので、残り1年更に気を引き締めて資産管理を行っていきたい。

西部支部

研修会を西部地区独自に昨年度より多く開催できた。

平成25年10月27日(日)に、恒例の浜田市主催「浜田市健康フェスティバル」へは、例年通りにABIで参加しスタッフ10名で58名の検査を行った。

平成26年2月23日(日)に浜田ワシントンホテルプラザにて「第2回島根県医学検査学会」を開催し、10演題集まり参加人数も61名と充実した学会となった。また、学会終了後に、今回で西部地区学術発表会より10周年ということで10周年記念ランチ懇親会を45名の参加で行った。

専門別活動報告

1 総務部

1) 諸会議

(1) 定期総会 平成 25 年 6 月 2 日 (日) 会場 島根県立中央病院 (出雲市)

- ・平成 24 年度経過報告
- ・平成 24 年度決算報告
- ・会計監査報告
- ・平成 25・26 年度役員について

出席者 72 名 委任状 254 名

(2) 理事会

第 1 回 平成 25 年 4 月 19 日 (金) 会場 松江赤十字病院 (松江市)

報告事項

総 務・会員の動向：404 名 (平成 25 年 4 月 18 日現在)

- ・国家試験合格者に入会案内
- ・バーコードリーダー購入・・・西部地区へ
- ・島臨技ニュースの原稿募集・・・今年度は新人紹介に取り組む

企 画・4 月 22 日松江市健康福祉フェスティバル実行委員会参加予定

- ・標準化事業全国代表者会議報告 (4/13 松田さん出席)
- ・日臨技サーベイ時に内部精度管理状況調査協力施設が減少しているので協力要請
- ・精度管理基幹施設・・・島大、松江日赤
- ・精度保障施設は現在 3 施設・・・島大、松江日赤、環境保健公社

学 術・研修会予定等

- ・「島根医学検査」500 部印刷中。5 月配布予定

そ の 他・新法人移行について

平成 25 年 4 月 1 日 解散の登記及び設立の登記完了

平成 25 年 4 月 17 日 行政庁と旧主務官庁に移行登記完了届提出

審議事項

1. 一般社団法人 島根県臨床検査技師会 平成 25 年度総会について

予定日：平成 25 年 6 月 2 日 (日) 10:00～

会 場：島根県立中央病院

- ・会計、役員任期などについて審議予定
- ・講演の演題なにかあれば事務局へ

2. 第 2 回島根県医学検査学会について

- ・通算 10 回目の記念の会になるので記念懇親会開催希望

2 月か 3 月に浜田で・・・承認

3. 日臨技連盟参議院選挙対策本部 島根県総括責任者等の選出について

- ・7 月の参議院議員選挙比例区 (全国区) に米坂知昭氏立候補
- ・日臨技、技師連盟より推薦
- ・島根県総括責任者 北尾副会長 5 月 24 日決起大会へ参加

4. 下瀬洋一氏叙勲推薦について
理事会で承認（担当：事務局）

5 事務所開設準備について
物件検討中

6 委員会について

《都道府県標準化委員会》

陶山洋二 学術部長
松田親史 精度管理委員会
野津吉友 基幹施設代表者
錦織昌明 基幹施設代表者

《精度保証施設認証委員会》

北尾政光 学術担当副会長
陶山洋二 学術部長
野津吉友 基幹施設代表者
錦織昌明 基幹施設代表者
(兼事務局長)
福間弘行 生物化学分析班長
足立絵里加 形態検査研究班長

・各委員に確認の意味も込めて委嘱状送付

7 精度管理事業の今後の動向について

・臨床化学精度管理用プール血清について

L・Hの2濃度1セットが400円程度で購入可能

(福岡大学筑紫病院の篠原先生が管理)

購入するなら会長名で福岡県技師会長に依頼文を出す・・・購入決定

・精度管理実務委員について

先日の班長会議で、取り仕切るのは班長、副班長だが実務委員は必要
必要人数のリストを出してもらい、各施設から委員を選出

事務局で振り分け、会長名で各施設に依頼

実務委員の役割、集計及び報告の仕方、今後のあり方等について再考の必要あり

・H24年度精度管理生化学部門の集計時に入力ミスあり

担当者に聞き取り調査し、原因追及して今後の対応を考える

8 その他

・新人研修会を合同セミナーの時に開く（担当：企画部）

・平成24年度会計監査報告・・・岡代監事、錦織監事

第2回 平成25年6月2日（日） 会場 島根県立中央病院（出雲市）

報告事項

総務・会員の動向：411名（平成25年5月28日現在）

企画・平成25年6月30日（日） 松江市健康福祉フェスティバル

松江市立病院から2名、雲南市立病院から2名動員予定

学術・研修会申請書3枚

中国四国支部研修会は遺伝子検査について・・・9月に開催予定

審議事項

1. 第2回島根県医学検査学会及び浜田の健康フェスティバルについて
 《第2回島根県医学検査学会》
 - ・委員の稲葉さん(浜田医療センター)が病気の為沖田さんに交代 → 承認
 - ・平成26年2月23日(日)浜田ワシントンホテルで開催予定
 昼に懇親会開催希望 見積後会費決定(事務局相談) 《浜田健康フェスティバル 平成25年10月27日(日)》
2. 島臨技精度管理調査における誤報告の対応について
 - ・北尾副会長より調査結果報告
3. 日臨技 精度保証施設認証の推奨について(日臨技より依頼)
 - ・日臨技としては精度保証施設1000施設目標
 - ・会員数から島根県の割り当ては9施設
 - ・日臨技から候補施設のリストがきている(後日各理事にメール)
 - ・島根県は強化県になっているので、日臨技から説明に来たいという申し出あり
4. 日本臨床検査技師連盟について
 - ・7月の参議院議員選挙(全国比例区)に米坂知昭氏が立候補
 - ・技師連盟として応援する
5. 代表理事改選について
 - ・理事が改選されたので代表理事も改選・・・全員一致で角森会長の再選
 - ・選任者は即時就任を承諾
6. その他
 - ・島臨技ニュースに会員移動状況掲載について
 個人情報なので載せなくても良いという意見があるが、現状通り様子観察
 - ・ホームページが「一般社団法人」に変わっているかどうか確認
 - ・9月の診療放射線技師全国学会懇親会(松江市)に会長が招待を受ける

第3回 平成25年9月13日(金) 会場 松江赤十字病院(松江市)

報告事項

- 総務・会員の動向：427名(平成25年9月6日現在)
- 企画・精度管理事業 参加申し込みは昨年並み
- ・臨床化学の2ヶ月連続サーベイ(8月、10月)
 - ・8/20資料配布、8/29班長に解答、結果をホームページに載せる予定
 - ・今回は、柳原さん(松江生協)が集計
 - ・今後、担当者が変わっても問題がおきないような体制を作る
 - ・精度管理実務委員の勉強会については、来年度以降持越し
 - ・精度管理実務委員の交代
 生理部門：角 瑞穂さん(松江市立) → 角 隆さん(安来市立)
- 学術・島根医学検査準備中
- ・総説執筆者を探している・・・適任者が居れば事務局へ

西部地区・10月27日 浜田市健康福祉フェスティバル参加

会 長・8月24日

山口県臨床検査技師会創立60周年、一般社団法人化記念事業に参加
その他・「平成25年度全国検査と健康展」として浜田市健康福祉フェスティバルを
申請するが、相乗りは不可とのことで申請を取り止め

審議事項

1. 新人研修会について（企画部より）
 - ・新人に加え、班長、副班長も動員希望
 - ・新年賀会の前に1時間くらいで予定
 - ・事務局で対象者（前回以降の新人）をピックアップ、案内
 - ・西部地区の参加者が少なければ、島根県医学検査学会の時に同じ内容で報告
2. 学術班長、理事合同会の開催について（三役会より提案）
 - ・双方のコミュニケーションを深めるために、懇親会を開催希望
3. 日臨技精度管理保証施設認証申請について
 - ・島根県認証委員会への提出期限（9月20日～11月20日）
 - ・現在3施設・・・増設に努める
 - ・理事在籍施設は前向きに検討されるよう依頼
4. 下瀬洋一氏叙勲推薦について
 - ・申請手続き完了 来春受章予定
5. 賛助会員について
 - ・昨年度賛助会員であった企業で、本年度未加入の企業に再度依頼（事務局）
6. その他
 - ・11月9日～11月10日 中国四国医学検査学会
 - ・11月8日 会長会議に角森会長、学術会議に陶山学術部長参加予定
 - ・9月20日～9月22日 診療放射線技師全国学会に北尾副会長出席
 - ・新年賀会、新人研修会 平成26年1月18日（土）で調整
 - ・タイムカードの書き方について
班長、副班長、実務委員、精度管理実務委員に書式、内容、書き方等連絡
精度管理の問題作成、準備等の時間も申請可能
 - ・技師会主催、共催以外の研修会の案内について
会員の役に立つようなものであれば各施設に案内する

第4回 平成26年1月18日（土） 会場 松江赤十字病院（松江市）

報告事項

総 務・会員の動向：427名（平成26年1月17日現在）

企 画・11月に松江市健康福祉フェスティバル実行委員会に参加

- ・次年度は6月29日（日）開催予定
- ・本日 新人研修会開催
- ・3月30日（日）精度管理報告会 出雲市で13:00～予定

学 術・研修会残り 4 件 今年度のべ参加人数は前年度並み

- ・島根医学検査作成中（投稿 8 件）
- ・原稿査読に関しては新田さんに一任
- ・総説は出雲総合医療センター黒田弘之先生に依頼

西部地区・第 2 回島根県医学検査学会

演題 9～10 題 近日抄録配布予定

会 長・日臨技全国幹事連絡会、技師連盟連絡責任者会議に参加予定

そ の 他・「日臨技精度管理保証施設認証」申請について

島根県認証委員会への提出期限（9 月 20 日～11 月 20 日）

「島根県環境保健公社」更新申請受理→県委員会にて審査終了

→日臨技へ届け出済み

- ・季刊誌「ピペット」配布協力施設について

隠岐病院、島根大学病院、県立中央病院、松江赤十字病院、
奥出雲病院、雲南市立病院

上記 6 施設応募あり 日臨技に登録済み 追加可能

審議事項

1. 新人研修会の参加費について

- ・多数の参加を望み、他の研修会と趣旨が違う為参加費は徴収しない
- ・施設代表者会議も同様の理由で参加費は徴収しない
- ・原則として、學術部の研修会以外のものは参加費を徴収しない

2. 陶山學術部長より

- ・學術部再編に伴う部門の振り分け、部門員の選出、中四国支部での部門長選出について

平成 26 年度學術部門（支部學術部門にあわせて）

- | | |
|-----------|------------|
| ①生物化学分析部門 | ⑥病理細胞部門 |
| ②臨床一般部門 | ⑦染色体・遺伝子部門 |
| ③臨床血液部門 | ⑧臨床生理部門 |
| ④臨床微生物部門 | ⑨臨床検査総合部門 |
| ⑤輸血細胞治療部門 | |

- ・中四国支部研修会について・・・遺伝子検査研修会を開催
(今年度、支部研修会を行ったのは島根県のみであった)
- ・来年度「中国四国支部輸血学会」を島根県で開催
・・・支部研修会の開催要望があり検討中

3. 新法人移行に伴う學術、精度管理、広報活動等に対する支出について

- ・公益目的事業で資産の使用を活発にするよう依頼

4. 第 2 回島根県医学検査学会について

開催日：平成 25 年 2 月 23 日（日）9 時～

場 所：浜田ワシントンホテルプラザ

10周年記念懇親会 会費について検討中

5. 「総説」執筆者（非会員）への執筆料について
 - ・ 執筆者は一律 3 万円
 - ・ 原稿査読者への御礼は一題につき 2 千円の図書カード
6. 精度管理委員長の後継者選任について
 - ・ 松田委員長より、後継者を選任して頂き業務を引き継ぎたいという要望あり
 - ・ 2 月末までに検討 決まらなければ三役で推薦する
7. 島臨技ホームページの個人情報について
 - ・ 現在、ホームページで島臨技ニュースがそのまま閲覧できる
 - ・ 島臨技ニュースは個人情報も掲載してあるのでパスワード管理すべき
 - ・ 山口班長に依頼 パスワードを周知させる
8. 「説明のできる臨床検査技師」について
 - ・ 北尾副会長が 12 月 6 日～12 月 8 日、日臨技の講習会に参加
 - ・ 日臨技としては採血や検査についての説明のできる技師を育成したい
 - ・ 今後、施設代表者会議で日臨技の考えを説明して頂き、研修を進めていく予定
9. 「島臨技創立 65 周年記念事業」について
 - いつ行うか検討中 次回理事会の議題

第 5 回 平成 26 年 3 月 30 日（土） 会場 出雲市民会館（出雲市）

報告事項

- 総 務・会員の動向 427 名（平成 26 年 3 月 30 日現在）
- 企 画・1 月 18 日（土）新人研修会開催 30 名参加
 - ・ 平成 26 年度精度管理副委員長 松江生協病院 安達由美さんに決定
 - ・ 精度管理実務委員にアンケート 15 名から回答あり集計中
- 学 術・今年度予定の研修会は終了
 - ・ のべ参加人数 687 名（前年度より 100 名多い）
 - ・ 島根医学検査作成中 5 月末に配布予定
- 西部地区・2 月 23 日（日）第 2 回島根県医学検査学会開催
 - 参加者 61 名（会員 51 名、賛助会員 10 名）
 - 懇親会参加者 45 名（会員 40 名、賛助会員 5 名）
- 会 長・3 月 15 日（土）日臨技中四国支部幹事会に出席
 - ・ 平成 26 年度支部研修会申し込み受付中
 - 2 か月前までに支部長へ申請 10 万円の補助金あり
 - ・ 第 47 回中四国支部医学検査学会演題申し込み受付中（5 月末まで）
 - ・ 今年度行った支部研修会、日臨技より赤字補てんして頂ける予定
 - ・ 高校生向けのセミナー開催した場合は 5 万円の補助金あり
 - ・ 平成 26 年度支部役員
 - 中国四国支部長 丹下富士男氏（広島：呉共済病院）
 - 学 術 部 門 長 植嶋輝久氏（鳥取：鳥取赤十字病院）
 - ・ 日臨技研修会助成金の金額変更予定 3 月の全国理事会で諸々決定

・日臨技として3年間で会員を6万人に増やしたい意向

その他・下瀬洋一元会長 平成26年春の叙勲決定

審議事項

1.平成25年度決算、平成26年度予算について

経理部長より説明 年度末確定したものをメールで承認

2.平成25年度島臨技役員職務執行状況について

3.細胞検査士会よりLOVE49（子宮癌関連運動）への協力要請について

本年度の共催、協力依頼

来年度は企画段階からの協力要請あり（担当：企画部）

4.平成26年度学術部班長、副班長の選任について

5.精度管理実務委員の報酬について

委員長、副委員長、班長は・・・5千円

その他の実務委員は・・・・・・2千円 の図書カード等

今後、実務委員の数、説明会の開催、状況把握等について議論していく必要あり

6.島臨技創立65周年記念事業について

平成28年1月頃開催予定（創立65年、法人化30周年）で準備

7.平成26年度定期総会および施設責任者連絡会議について

平成26年6月8日（日）島根大学看護学部棟 N21 教室

10時～ 施設責任者連絡会議

12時～ ランチョンセミナー

（担当：ロッシュ・ダイアグノスティックス）

13時～ 定期総会の予定

8.役員以外の報酬について

ホームページ管理料として5千円

島臨技ニュースの漫画執筆料として5千円

9.精度管理データ誤報告について精度管理委員長より説明

- ・本日の精度管理報告会で角森会長が、データ誤報告の報告と謝罪をする
- ・訂正文、お詫び文書を各施設に送付
- ・精度管理報告会終了後、班長、実務委員で今後の方針検討

(3) 西部地区会議

浜田市健康フェスティバル・第2回島根県医学検査学会 打ち合わせ

第1回 平成25年5月10日（金） 浜田医療センター（稲葉、恒松、和田）

第2回 平成25年5月24日（金） 浜田医療センター

（石田、斎藤、坂本、沖田、恒松、和田）

第3回 平成25年9月11日（水） 浜田医療センター（沖田、恒松、和田）

第4回 平成25年11月14日（木） 浜田医療センター（沖田、恒松、和田）

第5回 平成26年2月17日（月） 浜田医療センター（沖田、恒松、和田）

第2回島根県医学検査学会・10周年記念祝賀会

平成26年2月23日（日） 浜田ワシントンホテル

2 組織・渉法部

新人研修会

日 時 平成 26 年 1 月 18 日 (土)
会 場 松江赤十字病院
議 題 1. 島臨技概要
2. 学術部 各部紹介
出席者 51 名

3 事業部

公益活動

(1) 子宮頸部がん予防・健診啓発活動 (LOVE 49)

日 時 平成 25 年 4 月 7 日 (日)
内 容 パンフレット配布等
(細胞士会との共催事業)
会 場 第 1 会場 JR 松江駅前 (松江市) 300 部配布
(実務委員) 神田美津子・遠藤恵子 (松江市立病院)
公田幸子 (島根県立中央病院)
松原真奈美 (島根県立中央病院)
松浦幸浩 (松江赤十字病院)
長瀬正昭 (島根県環境保健公社)
小海志津子 (自宅会員)
会 場 第 2 会場 ゆめタウン出雲 (出雲市) 500 部配布
(実務委員) 矢田恵梨香・藤永聡美・足立絵里加・三島聡子
長崎雅幸・小池美貴男 (島根大学医学部附属病院)
錦織二三枝・米山美幸 (島根県環境保健公社出雲出所)
板倉利恵・藤原明美 (島根県立中央病院)
村尾光好・和田和美 (ヘルスサイエンスセンター島根)
岡田美紀 (松江生協病院)
会 場 第 3 会場 ゆめタウン浜田 (浜田市) 200 部配布
(実務委員) 石田克成・桃木美弥・
藤山香・稲葉和也 (浜田医療センター)
和田進 (益田赤十字病院)
山下由美 (西川病院)

(2) 2013 年 松江市健康福祉フェスティバル: 松江市

日 時 平成 25 年 6 月 30 日 (日)
場 所 松江市保健福祉総合センター
内 容 糖尿病検査コーナー: 分析支援 (血糖・HbA1c)
実務委員 7 名

石原研治・遠藤恵子・西村ゆう子・大林由紀（松江市立病院）

須山真由美・保坂あかり（雲南市立病院）

岸本明子（松江生協病院）

受験者数 105名

協 賛 アークレイマーケティング（株）

(3) 2013年 浜田市健康福祉フェスティバル:浜田市

日 時 平成25年10月27日（日）

場 所 浜田市総合福祉センター

内 容 動脈硬化検査（ABI・PWV）の実施と結果説明

実務委員 10名

和田進・渡辺拓也・徳田憲治・佐々木瞳（益田赤十字病院）

恒松巧・小村詩織・渡部志乃（済生会江津総合病院）

松本暢子（大田市立病院）

沖田聖（浜田医療センター）

山下由美（西川病院）

受験者 58名

協賛メーカー オムロンコーリン株式会社

4 広報部

島臨技ニュース

No. 133（平成25年 6月）平成24年度第2回定期総会、精度管理報告会、他 (P 14)

No. 134（平成25年 9月）平成25年度定期総会、松江健康フェスタ、いまコレ、他 (P 10)

No. 135（平成25年11月）中四国支部遺伝子研修会、新人紹介、研修会報告、他 (P 12)

No. 136（平成 26年 2月）新年賀会、浜田健康フェスタ、島根県医学検査学会、他 (P 12)

5 学術部

1) 学術各賞の表彰について

最優秀論文賞 大林由紀 松江市立病院

最優秀発表賞 公田幸子 島根県立中央病院

最多研修会参加者賞 岡崎亮太 島根大学医学部附属病院

2) 研修会

(1) 微生物研修会

日 時 平成25年6月22日 13:00～16:00

会 場 島根県大学医学部附属病院カンファレンスルーム

内 容 「培地学の基礎（分離培地を中心に）」

講師：日本 BD ダイアグノスティックス

南澤仁志

「微生物自動化システム Kiestra」

講師：日本 BD ダイアグノスティックス

森 誠

「こんな菌 生えました」

講師：島根大学医学部附属病院

谷口由紀

参加人数 33名

(2) 血液研修会

日 時 平成 25 年 6 月 29 日 13 : 30 ~ 16 : 30

会 場 パルメイト出雲

内 容 「血球計数装置における髄液 体腔液測定」

講師：シスメックス株式会社

折田 茂

「初心者向け骨髄異常細胞」

講師：防衛医科大学

坂場幸治

参加人数 39名

(3) 形態合同研修会

日 時 平成 25 年 7 月 20 日 13 : 30 ~ 16 : 00

会 場 島根県立中央病院大研修室

内 容 講演 1 「今更聞けない顕微鏡の正しい使い方」

講師：オリンパス株式会社

井田和則

講演 2 「悪性リンパ腫の臨床～検査」

講師：島根大学医学部附属病院腫瘍・血液内科

鈴宮淳司

参加人数 38名

(4) 微生物研修会

日 時 平成 25 年 8 月 3 日 13 : 00 ~ 16 : 00

会 場 益田地域医療センター医師会病院 第 3 会議室

内 容 講演 1 「LSI の変更点について」

講師：シーメンスヘルスケア・データテクノロジーズ株式会社

山下 正

講演 2 「感染症情報発信基地～もしその患者がわたしの身内だったら」

講師：済生会広島病院

樫山誠也

講演 3 「今さら聞けない微生物検討会」

参加人数 8名

(5) 輸血研修会

日 時 平成 25 年 8 月 4 日 13 : 00 ~ 16 : 00

会 場 浜田医療センター 会議室 2

内 容 講演 1 「輸血検査におけるイレギュラー反応への対応」

講師：バイオラット・ラボラトリーズ株式会社

小黒博之

参加人数 33名

(6) 生物化学研修会

日 時 平成 25 年 8 月 24 日 13 : 30 ~ 17 : 00

会 場 島根大学看護学科 N21

内 容 講演 1 「異常データなんて怖くない データの見方・考え方」

講師：関東化学株式会社

粗 恭子

講演 2 「NST と臨床検査」

講師：ニットボーメディカル株式会社

新井敏史

ワークショップ 「県内施設の NST 活動について」

講師：松江赤十字病院	今岡まみ
大田市立病院	岩谷麻未
雲南市立病院	土江知代

参加人数 27名

(7) 中国四国支部遺伝子研修会

日 時	平成 25 年 9 月 14 日、15 日	
会 場	出雲市朱鷺会館	
内 容	講演 1「これから求められる臨床検査技師の役割」	
	講師：島根大学医学部附属病院	陶山洋二
	講演 2「まずは遺伝子検査の基礎を学ぼう」	
	講師：ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社	林 邦彦
	講演 3「遺伝子検査を始めるときの注意点」	
	講師：ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社	林 邦彦
	講演 4「現在から将来の遺伝子検査」	
	講師：ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社	小川 徹
	特別講演「見えてきた遺伝子検査の重要性 期待される臨床応用」	
	講師：島根大学医学部附属病院輸血部部長	竹谷 健
	講演「リアルタイム PCR 法を用いた感染症診断・治療への貢献」	
	講師：神戸大学医学部附属病院	中村竜也
	講演「PCR 法とリアルタイム PCR 法の違い」	
	講師：神戸大学医学部附属病院	中村竜也
	実習「ライトサイクラーNano を用いてリアルタイム PCRwp 体験しよう」	
	講師：神戸大学医学部附属病院	中村竜也

参加人数 26名

(8) 一般研修会

日 時	平成 25 年 10 月 13 日 10:00~15:10	
会 場	島根大学医学部附属病院検査部カンファレンスルーム	
内 容	講演 1「島臨技サバイでも使うバーチャル画像ソフトの使い方説明」	
	講師：島根大学医学部附属病院	松田親史
	講演 2「バーチャル画像を用いた細胞成分の見方」	
	講師：三菱化学メディエンス	長岡 恵
	鏡検実習	
	講演 3「血尿診断ガイドライン」	
	講師：シスメックス株式会社	宮前英治
	講演 4「尿沈渣の形態鑑別の基本」	
	講師：J A 広島総合病院	山下美香

参加人数 30名

(9) 一般研修会

日 時	平成 25 年 10 月 26 日 14:00~16:10
会 場	島根県立中央病院 大研修室

内 容 講演1「今さら聞けない尿検査」
 講師：栄研化学株式会社 鈴木正隆
 講演2「ギムザ染色とサムソン染色の使い分け」
 講師：東京大学医学部附属病院 田中雅美

参加人数 47名

(10) 総合管理研修会

日 時 平成25年11月2日 10:00～15:00

会 場 テクノアーク島根

内 容 講演1「エクセルで家計簿を作ろう」

講師：Will さんいん 安達正雄

参加人数 5名

(11) 合同セミナー

日 時 平成25年11月23日 9:00～16:00

会 場 サンフローラ朱鷺会館

内 容 講演1「血ガスでここまでわかる、からだの異常」

講師：ラジオメータ株式会社 三沢泰一

講演2「生理検査 知っておくべき波形はこれだ」

講師：倉敷中央病院 筑地日出文

講演3「日当直で利用できる心筋マーカー」

講師：アボットジャパン(株) 青木和雄

ランチョンセミナー「免疫アッセイの基礎」

～反応原理から予期しない結果の解釈まで～

講師：アボットジャパン(株) 青木和雄

基調講演「緊急現場で検査技師に何ができるか、その時に備える」

講師：りんくう総合医療センター 福田篤久

特別講演「救急隊到着までに私たちにもできること

惨状を目の前にして」

講師：出雲市消防本部救急救命センター 竹田 豊

参加人数 97名

(12) 生理検査研修会

日 時 平成25年11月24日 9:30～16:30

会 場 大田市立病院

内 容 講演「末梢神経伝導速度検査：上下肢 MCS,SCS,F波,SSEPについて」

末梢神経伝導速度検査ハンズオン

症例検討会

講師：丘整形外科病院 斎藤江美子

参加人数 31名

(13) 生物化学研修会

日 時 平成25年12月14日 13:30～16:30

会 場 島根大学医学部附属病院カンファレンスルーム

内 容 講演 1 「技師に必要な統計を身に付ける
 ～統計の基礎を具体例で勉強しよう～ 講義編」
 実習 1 「技師に必要な統計を身に付ける
 ～統計の基礎を具体例で勉強しよう～ 実習編」
 講師：シスメックス株式会社 宮村郁弓
 参加者 19名

(14) 病理・細胞研修会

日 時 平成 26 年 1 月 25 日 13：45～17：00
 会 場 島根県立中央病院 大研修室
 内 容 講演 1
 「平成 25 年度島臨技病理・細胞診精度管理解説」
 島根県立中央病院 松原真奈美
 講演 2
 「細胞診検査における工夫と研究」
 浜田医療センター 石田克成
 講演 3
 「良い標本作製するための精度管理と認定病理検査技師制度について」
 名古屋市立大学 滝野 寿
 参加人数 30 名

(15) 輸血検査研修会

日 時 平成 26 年 2 月 16 日 9：00～12：00
 会 場 ビッグハート出雲 茶のスタジオ
 内 容 講演 1 「消去法をマスターしよう ～不規則抗体基礎講座～」
 講師：島根県立中央病院 糸賀真人
 参加人数 33 名

(16) 血液検査研修会

日 時 平成 26 年 3 月 8 日 13：30～16：30
 会 場 いわみーる 視聴覚室
 内 容 講演 1 「血液サーベイ 血液標本の評価と解説」
 講師：島根大学医学部附属病院 兒玉るみ
 講演 2 「血液サーベイ フォトサーベイの評価と解説」
 講師：三菱化学メディエンス 坂根 聡
 講演 3 「血球計数装置の測定理論及び誤差要因」
 講師：シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティックス (株) 秋葉俊一
 参加人数 28 名

(17) 第 14 回島臨技精度管理調査

実施部門 臨床化学、免疫血清、一般、血液、微生物、生理、病理・細胞診、輸血
 実施項目

臨 床 化 学：TG,HDL-C,LDL-C,TC,GLU,CRE,UN,UA,AST,ALT,AMY,ChE,Na,K
 Cl,GGT,CK,ALP,LD,Ca,ALB,TP,T-Bil,IP,Mg,Fe,CRP,HbA1c

免疫血清	HBs 抗原,HCV 抗体,TP 抗体
輸血	血液型、交差適合試験、不規則抗体スクリーニング
一般	フォトサーベイ、バーチャルフォトサーベイ
血液	CBC、白血球 5 分類、フォトサーベイ、血液塗抹染色 (ギムザ染色)
生理	フォトサーベイ
微生物	菌の固定
病理・細胞診	フォトサーベイ
参加施設	臨床化学：42、免疫血清：33、輸血：30、一般：38、血液：42、 生理：30、微生物：17、病理・細胞診：13
試料配布	平成 25 年 10 月 16 日
報告	参加施設へ CD (報告書ファイル) 送付：平成 26 年 3 月 2 日
報告会	日 時 平成 26 年 3 月 30 日 13:00~15:45
	会 場 出雲市民会館
	内 容 8 部門精度管理調査結果報告
	参加人数 61 名

平成25年度 生涯教育研修一覧

開催日	科 目	内 容	人数	点数
平成25年				
6月 2日 (土)	検体検査	生物化学分析研修会	63	専門20
6月 2日 (土)	組織活動	平成25年 島根県臨床検査技師会 定期総会	72	基礎30
6月22日 (土)	検体検査	微生物検査研修会	33	専門20
6月29日 (土)	検体検査	血液検査研修会	39	専門20
6月30日 (日)	公益活動	松江市健康福祉フェスティバル	7	基礎20
7月20日 (土)	検体検査	形態合同研修会	38	専門20
8月 3日 (土)	検体検査	微生物検査研修会	8	専門20
8月 4日 (日)	検体検査	輸血査研修会	33	専門20
8月24日 (土)	検体検査	生物化学分析研修会	27	専門20
9月14,15日 (土,日)	検体検査	中国四国支部遺伝子研修会	26	専門20
10月13日 (日)	検体検査	一般検査研修会	30	専門20
10月26日 (土)	検体検査	一般研修会	47	専門20
10月27日 (土)	公益活動	浜田健康福祉フェスティバル	9	基礎20
11月 2日 (土)	基礎教養	総合管理 情報システム研修会	5	基礎20
11月23日 (土)	検体検査	島根県臨床検査技師会 合同セミナー	97	専門20
11月24日 (日)	検体検査	生理機能検査研修会	31	専門20
12月14日 (土)	検体検査	生物化学分析研修会	19	専門20
平成26年				
1月18日 (土)	組織活動	新人研修会	51	基礎20
1月25日 (土)	検体検査	病理・細胞診検査研修会	30	専門20
2月16日 (日)	検体検査	輸血検査研修会	33	専門20
2月23日 (日)	検体検査	第2回 島根医学検査学会	51	専門20
3月 8日 (日)	検体検査	血液検査研修会	28	専門20
2月30日 (日)	管理運営	島根県臨床検査技師会 精度管理報告会	61	基礎20

名誉会員（順不同、敬称略）

名誉会員	榎野長蔵	自宅
名誉会員	岡喜之助	自宅

平成25年度委員会委員

1 表彰（賞・罰）審査委員会

委員長	小池美貴男	島根難病研究所
委員	角敦子	松江赤十字病院
	藤原誠	雲南市立病院
	森山英彦	島根大学医学部附属病院
	錦織昌明	松江赤十字病院

2 専門委員会

1) 生涯教育研修委員会

責任者	北尾政光	学術担当副会長
委員長	陶山洋二	学術部長
委員	角森正信	会長
	石原研治	副会長
	錦織昌明	事務局長
	加藤真由美	経理部長
	岸本明子	企画部長
	青山真理	総務部長

2) 「島根医学検査」編集委員会

委員長	角森正信	島根県立中央病院
委員	陶山洋二	島根大学医学部附属病院
	新田江里	島根大学医学部附属病院
	森山英彦	島根大学医学部附属病院
	松田親史	島根大学医学部附属病院
	三島清司	島根大学医学部附属病院

3) 精度管理委員会

長	井篤	島根大学医学部附属病院検査部長
	角森正信	会長
	陶山洋二	学術部長

4) 精度保証施設認証委員会

	北尾政光	学術担当副会長
	陶山洋二	学術部長
	野津吉友	基幹施設代表者
	錦織昌明	基幹施設代表者 兼 事務局長
	福間弘行	生物化学分析班長
	足立絵里加	形態検査研究班長

5) 都道府県標準化委員会

	陶山洋二	学術部長
	松田親史	精度管理委員長
	野津吉友	基幹施設代表者

錦 織 昌 明	基幹施設代表者
福 間 弘 行	生物化学分析班長
足 立 絵里加	形態検査研究班長

3 部門委員会

1) 学術部

・部門別研究班

生物化学分析（臨床化学、免疫血清、遺伝子染色体検査）

班 長	福 間 弘 行	三菱化学メディエンス
副班長	馬 庭 恭 平	島根大学医学部附属病院
副班長	松 島 玉 美	公立邑智病院

感染制御検査（微生物、公衆衛生検査）

班 長	石 飛 槇	島根大学医学部附属病院
副班長	中 島 淳 哉	三菱化学メディエンス
副班長	吉 松 千 尋	益田医師会病院

移植検査（輸血検査）

班 長	糸 賀 真 人	島根県立中央病院
副班長	天 野 美 千 子	松江生協病院
副班長	大 井 幸 子	益田赤十字病院

形態検査（血液、一般、病理、細胞）

班 長	足 立 絵里加	島根大学医学部附属病院
副班長（一般担当）	長 岡 恵	三菱化学メディエンス
副班長（一般担当）	西 本 利 子	済生会江津総合病院
副班長（血液）	村 上 ルミ	松江市立病院
副班長（血液）	山 下 由 美	西川病院
副班長（病理,細胞）	松 原 真 奈 美	島根県立中央病院
副班長（病理,細胞）	石 田 克 成	浜田医療センター

生理機能検査（生理検査）

班 長	奥 井 富 美 子	松江赤十字病院
副班長	矢 崎 桂 子	島根県立中央病院
副班長	佐 伯 菜 穂 子	松江赤十字病院
副班長	岩 谷 幸	大田市立病院

総合管理（情報システム）

班 長	山 口 一 人	島根大学医学部附属病院
副班長	石 飛 文 規	島根大学医学部附属病院
副班長	吉 岡 豊 道	益田赤十字病院

・精度管理実務委員

委 員 長	松 田 親 史	島根大学医学部附属病院
副委員長	境 洋 子	松江市立病院
委 員	福 間 弘 行	三菱化学メディエンス
	馬 庭 恭 平	島根大学医学部附属病院
	増 崎 潤 司	ヘルスサイエンスセンター
	松 島 玉 美	公立邑智病院

浜村 寛	出雲市民病院
荻田 恵美子	雲南市立病院
石倉 純子	松江生協病院
角 久美子	JA 島根厚生連
鳥谷 悟	松江市立病院
福谷 俊二	松江医療センター
眞野 啓子	出雲徳洲会病院
高井 康則	高鳥クリニック
中島 美紀	益田赤十字病院
汐田 晋也	三菱化学メディエンス
小笠原 愛	松江赤十字病院
佐野 菜穂	松江赤十字病院
糸賀 真人	島根県立中央病院
見山 晋一	松江赤十字病院
小村 詩織	済生会江津総合病院
長岡 恵	三菱化学メディエンス
西本 利子	済生会江津総合病院
小玉 牧子	島根大学医学部附属病院
石倉 美紀	松江生協病院
村上 ルミ	松江市立病院
足立 絵里加	島根大学医学部附属病院
山下 由美	西川病院
磯田 仁美	松江赤十字病院
原 恵子	松江市立病院
兒玉 るみ	島根大学医学部附属病院
坂根 聡	三菱化学メディエンス
高辻 真志	三菱化学メディエンス
角 隆	安来市立病院
石飛 文規	島根大学医学部附属病院
徳田 憲治	益田赤十字病院
下垣 真紀子	島根県立中央病院
奥井 富美子	松江赤十字病院
中島 淳哉	三菱化学メディエンス
森山 英彦	島根大学医学部附属病院
谷口 由紀	島根大学医学部附属病院
竹内 志津枝	島根大学医学部附属病院
松原 真奈美	島根県立中央病院
石田 克成	浜田医療センター
和田 和美	ヘルスサイエンスセンター島根
吉川 毅	済生会江津総合病院

桃木 美弥 浜田医療センター
渡辺 拓也 益田赤十字病院

(順不同)

4 部門委員会

広報部

・ 「島臨技ニュース」編集委員会

委員長 若槻 純子 雲南市立病院
委員 遠藤 恵子 松江市立病院
藤原 誠 雲南市立病院

・ ホームページ運営委員会

委員長 山口 一人 島根大学医学部附属病院

5 関連各種委員および役員

中国四国支部臨床検査技師会

部門連絡責任者学術担当

陶山 洋二 島根大学医学部附属病院

部門連絡責任者

I 生物化学分析部門 福間 弘行 三菱化学メディエンス
II 生理機能検査部門 奥井 富美子 松江赤十字病院
III 形態検査部門 足立 絵里加 島根大学医学部附属病院
IV 感染制御部門 石飛 槇 島根大学医学部附属病院
V 移植輸血検査部門 糸賀 真人 島根県立中央病院
VI 総合管理部門 山口 一人 島根大学医学部附属病院

(順不同)

医学検査学会発表者

1 第 62 回日本医学検査学会（香川） 平成 25 年 5 月 18 日～5 月 19 日

一般演題発表

「2006 年と 2011 年に分離した MRSA における抗 MRSA 薬 MIC 値の比較」

谷口 由紀 島根大学医学部附属病院

「ニューロペプチド Y 遺伝子多形と喫煙の関係」

松田 親史 島根大学医学部附属病院

「多項目自動分析装置 XN-9000 体液モードにおける悪性細胞検出能の検討」

足立絵里加 島根大学医学部附属病院

「心原性脳塞栓症の一例」

下垣真紀子 島根県立中央病院

「高度除脈を契機に診断された松果体部腫瘍の 1 例」

奥井富美子 松江赤十字病院

「ブランチ検査室の教育と品質保証-その 1- 「H2S 運用と PDCA サイクル」」

角 和子 松江医師会附属臨床検査センター

「閉塞性肥大型心筋症に対して当院で施行した経皮的な中隔心筋焼灼術（PTSMA）」

栃木 達也 松江赤十字病院

症例カンファレンス — 病態からのアプローチ

「画像検査が原因特定に有効であった持続する弛張熱の一例」

三島 清司 島根大学医学部附属病院

一般演題座長

免疫血清 錦織 昌明 松江赤十字病院

生理機能 武田 典子 島根県立中央病院

一般検査 陶山 洋二 島根大学医学部附属病院

シンポジウム司会 POCT の予防医学への貢献

松田 親史 島根大学医学部附属病院

2 中国四国支部医学検査学会（第 46 回） 平成 25 年 11 月 9 日～11 月 10 日

ランチョンセミナー

「LAMP 法を用いたマイコプラズマ・ニューモニエ遺伝子検査

～その性能と簡易抽出法を用いた当院の運用～」

松田 親史 島根大学医学部附属病院

シンポジウム発表

形態検査部門 「一般検査の匠を育てる」

「島根県での尿検査鏡検技術向上への取り組み

～バーチャルソフトウェアを用いた取り組み」

松田 親史 島根大学医学部附属病院

- 生理機能検査部門 「糖尿病と生理検査 ～生理検査で糖尿病にせまる～」
「神経伝導速度で糖尿病にせまる」
石飛 文規 島根大学医学部附属病院
- 生物化学分析部門 「分析検査における技術管理
～精度管理の観点から考えてみよう～」
「結果報告について ～異常データへの対応と付加価値～」
馬庭 恭平 島根大学医学部附属病院
- 形態検査部門 「未来の「匠に」伝えたい血液検査技術」
(血液) 「未来の「匠に」伝えたい末梢血液像」
陶山多美子 島根大学医学部附属病院
- 形態検査部門 「病理・細胞診領域のガラパゴス化にどう立ち向かうか
(病理・細胞診) ～10年後を見据えて～」
「病理の現状と将来像」
野津 元秀 松江市立病院
- パネルディスカッション
総合管理部門 「臨床検査技師認定制度 ～私はこうやって認定を取得した～」
「NST 専門療法士を受検して」
佐藤 恵美 島根大学医学部附属病院
- 一般演題発表
「島根県における凝固検査 (PT・Fib) の現状
平成 24 年度島根県臨床検査技師会精度管理報告会調査より」
足立絵里加 島根大学医学部附属病院
「非侵襲的中心血圧測定に関する基礎的検討」
岡崎 亮太 島根大学医学部附属病院
「硫酸水素非産生 *salmonella* による腸重積合併腸炎の 1 例」
竹下志津枝 島根大学医学部附属病院
「APO E 遺伝子多形解析に対する Sequence 法の確立」
淵田比呂志 島根大学医学部附属病院
「皮膚腫瘤性病変に対する超音波検査の意義」
公田 幸子 島根県立中央病院
「乳腺線維線腫内に発生した非侵襲性小葉癌の 1 例」
赤沼 佳子 島根県立中央病院
「当院における緊急内視鏡検査の現状 ～消化器内視鏡技師としての臨床検査技師の取
り組み」 永田 智紀 島根県立中央病院
「妊婦の膣分泌物における検出菌と Nugent スコアに関する検討」
高橋 亮太 三菱化学メディエンス
「炭酸リチウムの基礎的検討」
汐田 晋也 三菱化学メディエンス
「左房内浸潤した悪性リンパ腫を経過観察し得た 1 例」
佐伯菜穂子 松江赤十字病院

「EBV 関連リンパ増殖症を発症した再生不良性貧血の 1 症例」

磯田 仁美 松江赤十字病院

「尿沈査中の Kbvirus 感染細胞の検出が診断に結び付いた腎移植患者の 1 例」

八木 綾子 松江赤十字病院

「血液培養より *Trichosporon asahii* が検出された 2 例」

樋野 智 松江赤十字病院

「血小板製剤輸血後に不規則抗体が検出された症例」

清水 友章 松江医療センター

シンポジウム司会

輸血部門 天野美千子 松江生協病院

一般演題座長

免疫血清	鳥谷 悟	松江市立病院
臨床化学	福間 弘行	三菱化学メディエンス
微生物	高橋 亮太	三菱化学メディエンス
生理検査	高野 智晴	松江赤十字病院
	奥井富美子	松江赤十字病院
教育	石飛 文規	島根大学医学部附属病院
病理・細胞診	長崎 雅幸	島根大学医学部附属病院

【第2号議案】 平成25年度 会計決算報告

自 平成25年4月1日

至 平成26年3月31日

款	項	目	平成25年度 予算額	平成25年度 決算額	増減	備考
会費収入			3,650,000	3,839,000	△ 189,000	
	会費収入	島臨技会費	2,940,000	3,059,000	△ 119,000	437名(名3、継410、新26、県会員1)
		賛助会員会費	700,000	780,000	△ 80,000	39社
		正会員入会費	10,000	0	10,000	今年度より廃止の為返金
事業収入			1,560,000	804,000	756,000	
	事業収入	広告収入	160,000	190,000	△ 30,000	島根医学検査他
		研修会参加費	230,000	274,000	△ 44,000	
		精度管理参加費	250,000	240,000	10,000	42施設
		助成金	920,000	100,000	820,000	日臨技助成金(昨年度申請分)
雑収入	雑収入	雑収入	10,000	42,355	△ 32,355	預金利息、事務手数料他
繰越収入	繰越収入	前年度繰越金	2,592,536	2,592,536	0	
収入合計			7,812,536	7,277,891	534,645	

支出の部

款	項	目	平成25年度 予算額	平成25年度 決算額	増減	備考
事務費			3,100,000	1,776,167	1,323,833	
	庶務費		1,600,000	1,186,940	413,060	
		消耗品費	250,000	164,298	85,702	ラベル、封筒、コピー用紙他
		通信費	350,000	211,706	138,294	電話、切手他
		人件費	800,000	636,216	163,784	事務職員人件費
		備品費	200,000	174,720	25,280	コピー機リース料
	会議費		1,200,000	490,664	709,336	
		会議費	200,000	41,924	158,076	理事会他
		旅費交通費	1,000,000	448,740	551,260	理事会他
	雑費	雑費	300,000	98,563	201,437	事務局運営費他
事業費			4,040,000	3,605,060	434,940	
	總會費	總會費	200,000	105,728	94,272	議案集、会場費、講師料、記念品他
	精度管理費	精度管理費	1,000,000	756,956	243,044	試料代・発送料・実務委員日当
	学術活動費		1,300,000	1,490,923	△ 190,923	
		学術活動費	850,000	1,104,523	△ 254,523	合同セミナー、研修会、中四国支部補助
		会誌	450,000	386,400	63,600	島根医学検査
	広報活動費		810,000	410,057	399,943	
		島臨技ニュース	350,000	276,779	73,221	年4回発行
		広報活動費	60,000	46,855	13,145	ホームページ関係
		地域活動費	400,000	86,423	313,577	健康フェスティバル、他
	組織強化費		730,000	547,396	182,604	
		厚生費	200,000	217,396	△ 17,396	新年賀会、会員慶弔費・10周年記念懇親会補助
		組織強化費	530,000	330,000	200,000	新法人移行時の費用
予備費	予備費	予備費	300,000	294,000	6,000	役員年間報酬
支出合計			7,440,000	5,381,227	2,058,773	

区分	平成24年度 予算額	平成24年度 決算額	増減	備考
収入額	7,812,536	7,277,891	534,645	
支出額	7,440,000	5,381,227	2,058,773	
差引額	372,536	1,896,664	△ 1,524,128	

《学会準備預金》 1,342,808円

《平成25年度末正味財産》 3,239,472円

貸借対照表

平成26年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	5,074,664	5,259,536	△ 184,872
流動資産合計	5,074,664	5,259,536	△ 184,872
2.固定資産			
(1)特定資産			
学会準備積立資産	1,342,808	1,342,808	0
特定資産合計	1,342,808	1,342,808	0
固定資産合計	1,342,808	1,342,808	0
資産合計	6,417,472	6,602,344	△ 184,872
II 負債の部			
1.流動負債			
前受金	3,178,000	2,667,000	511,000
流動負債合計	3,178,000	2,667,000	511,000
負債合計	3,178,000	2,667,000	511,000
III 正味財産の部			
1.指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2.一般正味財産	3,239,472	3,935,344	△ 695,872
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定財産への充当額)	(1,342,808)	(1,342,808)	(0)
正味財産合計	3,239,472	3,935,344	△ 695,872
負債及び正味財産合計	6,417,472	6,602,344	△ 184,872

正味財産増減計算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	(3,839,000)	(3,700,000)	(139,000)
会費(正会員)	3,059,000	2,989,000	70,000
会費(賛助会員)	780,000	700,000	80,000
入会金(正会員)	0	11,000	△ 11,000
事業収益	(704,000)	(780,000)	(△ 76,000)
広告収入	190,000	225,000	△ 35,000
研修会参加費	274,000	309,000	△ 35,000
精度管理参加費	240,000	246,000	△ 6,000
受取補助金等	(100,000)	(662,000)	(△ 562,000)
補助金等	100,000	662,000	△ 562,000
その他収益	(42,355)	(82,705)	(△ 40,350)
受取利息	916	1,185	△ 269
雑収入	41,439	81,520	△ 40,081
経常収益計	4,685,355	5,224,705	△ 539,350
(2) 経常費用			
事業費	(3,551,392)	(3,784,071)	(△ 232,679)
人件費	445,352	174,282	271,070
旅費交通費	472,475	390,190	82,285
通信運搬費	368,609	150,740	217,869
消耗品費	684,272	1,538,356	△ 854,084
印刷製本費	756,860	852,499	△ 95,639
賃借料	322,758	279,649	43,109
諸謝金	450,887	364,616	86,271
会議費	24,308	1,500	22,808
总会費	0	0	0
厚生費	0	0	0
雑費	25,871	32,239	△ 6,368
管理費	(1,829,835)	(2,962,217)	(△ 1,132,382)
役員報酬	294,000	0	294,000
人件費	190,865	522,846	△ 331,981
旅費交通費	387,660	882,186	△ 494,526
通信運搬費	64,968	132,608	△ 67,640
消耗品費	60,329	338,252	△ 277,923
印刷製本費	0	206,055	△ 206,055
賃借料	58,081	113,250	△ 55,169
諸謝金	368,377	342,550	25,827
会議費	23,925	48,169	△ 24,244
总会費	105,728	106,200	△ 472
厚生費	217,396	234,843	△ 17,447
雑費	58,506	35,258	23,248
経常費用計	5,381,227	6,746,288	△ 1,365,061
当期経常増減額	△ 695,872	△ 1,521,583	825,711
当期一般正味財産増減額	△ 695,872	△ 1,521,583	825,711
一般正味財産期首残高	3,935,344	5,456,927	△ 1,521,583
一般正味財産期末残高	3,239,472	3,935,344	△ 695,872
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	3,239,472	3,935,344	△ 695,872

正味財産増減計算書内訳表

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位:円)

科目	実施事業等会計				その他会計	法人会計	合計
	学術研修事業	精度管理事業	広報事業	小計	地域活動事業		
I 一般正味財産増減の部							
(1) 経常収益							
受取会費							
会費(正会員)						3,059,000	3,059,000
会費(賛助会員)						780,000	780,000
入会金(正会員)						0	0
事業収益							
広告収入	190,000			190,000			190,000
研修会参加費	248,500	25,500		274,000			274,000
精度管理参加費		240,000		240,000			240,000
受取補助金等							
補助金等	100,000			100,000			100,000
雑収益							
雑収益	3,780			3,780		38,575	42,355
経常収益計	542,280	265,500	0	807,780	0	3,877,575	4,685,355
(2) 経常費用							
事業費							
人件費	190,865	127,243	63,622	381,730	63,622		445,352
旅費交通費	345,115	88,240	6,800	440,155	32,320		472,475
通信運搬費	108,218	182,785	60,803	351,806	16,803		368,609
消耗品費	66,489	527,336	36,311	630,136	54,136		684,272
印刷製本費	480,081	0	276,779	756,860	0		756,860
賃借料	237,050	50,764	17,472	305,286	17,472		322,758
諸謝金	444,887	6,000	0	450,887	0		450,887
会議費	10,310	0	0	10,310	13,998		24,308
総会費	0	0	0	0	0		0
厚生費	0	0	0	0	0		0
雑費	22,301	2,730	420	25,451	420		25,871
管理費							
役員報酬						294,000	294,000
人件費						190,865	190,865
旅費交通費						387,660	387,660
通信運搬費						64,968	64,968
消耗品費						60,329	60,329
印刷製本費						0	0
賃借料						58,081	58,081
諸謝金						368,377	368,377
会議費						23,925	23,925
総会費						105,728	105,728
厚生費						217,396	217,396
雑費						58,506	58,506
経常費用計	1,905,316	985,098	462,207	3,352,621	198,771	1,829,835	5,381,227
当期経常増減額	-1,363,036	-719,598	-462,207	-2,544,841	-198,771	2,047,740	-695,872

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

消費税等の会計処理 税込経理によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
学会準備積立資産	1,342,808	-	-	1,342,808
計	1,342,808	-	-	1,342,808

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正 味財産から の充当額)	(うち一般正 味財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
学会準備積立資産	1,342,808	-	(1,342,808)	-
計	1,342,808	-	(1,342,808)	-

監 査 報 告

平成 25 年 5 月 14 日

一般財団法人

理事長 角 森 正 信 殿

監 事 印

監 事 印

私たち監事は、平成25年4月1日から平成26年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況並びに公益目的支出計画の実施の状況を調査いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行いました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書及びこれらの附属明細書）並びに公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

- (3) 公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

以上

総括

昨年に引き続き、次の4点を活動の柱として事業を行っていきます。

1. 島臨技組織の機能整備
2. 精度管理事業の効果的で効率的な実施
3. 学術研修と技能研修の計画的運用と強化
4. 日臨技活動に連携した組織運営、学術活動

今年度は、法人移行と組織変更の仕上げの年です。昨年1年間の状況を踏まえ、各部の機能と役割を整え、安定して継続的な島臨技の体制にして行きたいと思えます。

学術部門は、臨技に合わせて9部門に再編しました。ますます学術活動が活発になり、多くの会員に参加していただけることを期待しています。

臨床検査技師が、チーム医療の一員として医療現場で認められ、また医療を支える検査とその質を維持するのは臨床検査技師であることを、国民にもっと認知されるような活動も引き続き行います。特に、「検査説明の出来る検査技師の育成」と「精度保証認証施設の拡充」は重要で緊急の課題ですが、島臨技はやや出遅れた感がありますので、重点的な取り組みを行いたいと考えています。

臨床検査技師の皆さん一人一人、またそれぞれの施設や検査室で臨床検査技師の業務を考え、これまで以上に技師会活動に参加し盛り上げていただけることを期待します。

総務部

一般社団法人となり2年目となるので昨年の経験をもとに、組織がスムーズに活動できるよう、各専門部との連携を図り、全体の調整役として柔軟に対応していきたい。また、日臨技の方針に従い、会員を増やしていきたい。

更に、日臨技、日臨技中四国支部さらに関連団体と連携を密にし、円滑な技師会活動を推し進めるとともに、行政機関等に対しても当会の活動への理解が得られるように努める。

広報としては、島臨技ニュースの発行（年4回予定）及び島臨技ホームページの管理運営を通じて、技師会が会員にとって身近な存在となるよう、また会員相互の繋がりが生まれる情報提供の場となるよう活動していきたい。

企画部

《精度管理事業》

平成23年より日臨技において精度の保証が確保されている施設へ審査基準を設定し、精度保証施設認証制度が開始された。この認証には日臨技および都道府県技師会主催の外部精度管理調査への参加が必須となっている。都道府県技師会主催の外部精度管理調査には検査データ信頼性保証のため反応性に問題のない「ヒト実試料」に近い試料（プール血清や生血など）による調査が期待されている。こうした状況の中、今年度も実試料に近い試料による調査や個々の施設へのきめ細かい指導・援助など小規模調査の特性を生かした事業を継続する。集計及び

解析方法などを再検討し信頼性のある活動を行い、島根県における精度管理調査の体制を構築していきたいと考える。

《地域活動事業》

例年通り、松江市健康福祉フェスティバルへの参加、がん関連、エイズ撲滅活動などを他団体と共に推進していきたい。公益活動を通じて一般市民の方々へ当会及び臨床検査技師の認知度を図っていきたい。

学術部

日臨技の学術班再編に伴い島臨技も学術班をこれまでの6部門から9部門へ変更し新設された部門には新班長を任命し心機一転学術活動の活性化に努力していく。

活動の柱は研修会開催、県学会の開催、島根医学検査発行、中国・四国支部研修会の開催である。

1) 研修会の開催

県研修会に当たっては、学術部に新設・細分化された部門を含め、充実した研修会を開催していきたい。日臨技からの補助金制度も若干の変更がありそうではあるが、補助金自体は継続されるそうなので、うまく利用して基本知識・技術の習得から専門的内容のものまで医療人としての質向上をめざし企画していきたい。企画してほしい内容、講演をお願いしたい先生などあれば、どんどん声を届けていただきたい。

2) 県学会

本年度も西部地区会員のみなさんを中心に準備、運営をお願いし、島根県医学検査学会を開催する。新人会員の学会デビューとして、日頃の研究成果の発表の場として多くの演題登録、学会参加を期待する。

3) 学術誌発行

本年も日本医学検査学会、中国・四国医学検査学会だけでなく様々な学会にて発表された会員へ執筆を依頼し、充実した学術誌としたい。皆さんの研究、発表の総まとめの場として利用していただきたい。

4) 中国・四国支部研修会

昨年度、中国・四国支部での唯一の研修会として、島根県担当で遺伝子検査研修会を開催した。従来のように担当年度や担当県が当番制ではないため、好きな部門の研修会が開催できる。このメリットを生かして是非どこかの部門の研修会を企画したいと考える。

経理部

学術研修事業、精度管理事業、広報事業の活動がより活発に行えるよう、また各部や委員会等の活動を会計面でサポートして、確実に迅速な経理の事務処理を行っていきたい。

また新法人移行計画に従い、最後の1年での確かな資産管理を行って行きたい。

西部地区

事務局、各部専門部と連携を密にして西部地区の活動に取り組んでいき、西部地区独自の研修会を開催していきたい。

また、恒例の「浜田健康フェスティバル」を継続参加し、「第 3 回島根県医学検査学会」を江津市で開催予定である。

【第4号議案】 平成26年度 一般会計予算(案)

款	項	目	平成25年度 予算額	平成25年度 決算額	平成26年度 予算額	増減	備考
会費収入			3,650,000	3,839,000	3,675,000	△25,000	
	会費収入	島臨技会費	2,940,000	3,059,000	2,975,000	△35,000	425名
		賛助会員会費	700,000	780,000	700,000	0	35社
		正会員入会費	10,000	0	0	10,000	平成25年度より廃止
事業収入			1,560,000	804,000	1,465,500	94,500	
	事業収入	広告収入	160,000	190,000	160,000	0	島根医学検査他
		研修会参加費	230,000	274,000	255,500	△25,500	
		精度管理参加費	250,000	240,000	250,000	0	42施設
		助成金	920,000	100,000	800,000	120,000	日臨技助成金(16研修会申請予定)
雑収入	雑収入	雑収入	10,000	42,355	10,000	0	預金利息、事務手数料他
繰越収入	繰越収入	前年度繰越金	2,592,536	2,592,536	1,896,664	695,872	
収入合計			7,812,536	7,277,891	7,047,164	765,372	

支出の部

款	項	目	平成25年度 予算額	平成25年度 決算額	平成26年度 予算額	増減	備考
事務費			3,100,000	1,776,167	2,710,000	390,000	
	庶務費		1,600,000	1,186,940	1,700,000	△100,000	
		役員報酬	0	0	300,000	△300,000	役員報酬
		人件費	800,000	636,216	800,000	0	事務職員人件費
		消耗品費	250,000	164,298	200,000	50,000	ラベル、封筒、コピー用紙他
		通信費	350,000	211,706	200,000	150,000	電話、切手他
		備品費	200,000	174,720	200,000	0	コピー機リース料
	会議費		1,200,000	490,664	860,000	340,000	
		会議費	200,000	41,924	60,000	140,000	理事会他
		旅費交通費	1,000,000	448,740	800,000	200,000	理事会他
	雑費	雑費	300,000	98,563	150,000	150,000	事務局運営費他
事業費			4,040,000	3,605,060	3,815,000	225,000	
	総会費	総会費	200,000	105,728	130,000	70,000	議案集、会場費、講師料、記念品他
	精度管理費	精度管理費	1,000,000	756,956	1,000,000	0	試料代・送料・実務委員日当
	学術活動費		1,300,000	1,490,923	1,475,000	△175,000	
		学術活動費	850,000	1,104,523	1,000,000	△150,000	合同セミナー、研修会、中四国支部補助
		会誌	450,000	386,400	475,000	△25,000	島根医学検査印刷代・総説謝礼・査読料
	広報活動費		810,000	410,057	610,000	200,000	
		島臨技ニュース	350,000	276,779	350,000	0	年4回発行
		広報活動費	60,000	46,855	60,000	0	ホームページ関係
		地域活動費	400,000	86,423	200,000	200,000	健康フェスティバル、他
	組織強化費		730,000	547,396	600,000	130,000	
		厚生費	200,000	217,396	200,000	0	新年賀会、会員慶弔費
		組織強化費	530,000	330,000	400,000	130,000	新法人移行の為に会計士等諸費用
予備費	予備費	予備費	300,000	294,000	200,000	100,000	
支出合計			7,440,000	5,381,227	6,725,000	715,000	

区分	平成25年度 予算額	平成25年度 決算額	平成26年度 予算額	増減	備考
収入額	7,812,536	7,277,891	7,047,164	765,372	
支出額	7,440,000	5,381,227	6,725,000	715,000	
差引額	372,536	1,896,664	322,164	50,372	

平成 26 年度 学術班長・副班長

①生物化学分析部門

班長	福間 弘行	(株) LSI メディエンス
副班長	馬庭 恭平	島根大学医学部附属病院
副班長	松島 玉美	公立邑智病院

②臨床一般部門

班長	長岡 恵	(株) LSI メディエンス
副班長	西本 利子	済生会江津総合病院
副班長	岡田 美紀	松江生協病院

③臨床血液部門

班長	足立 絵里加	島根大学医学部附属病院
副班長	村上 ルミ	松江市立病院
副班長	山下 由美	西川病院

④臨床微生物部門

班長	和久利 美帆	(株) LSI メディエンス
副班長	吉松 千尋	益田医師会病院
副班長	岩間 修平	雲南市立病院

⑤輸血細胞治療部門

班長	糸賀 真人	島根県立中央病院
副班長	天野 美知子	松江生協病院
副班長	大井 幸子	益田赤十字病院

⑥病理細胞部門

班長	松原 真奈美	島根県立中央病院
副班長	吉川 毅	済生会江津総合病院
副班長	土江 里奈	松江市立病院

⑦染色体・遺伝子部門

班長	森山 英彦	島根大学医学部附属病院
副班長	斎藤 豊彦	浜田医療センター
副班長	大林 由紀	松江市立病院

⑧臨床生理部門

班長	奥井 富美子	松江赤十字病院
副班長 (画像診断)	佐伯 菜穂子	松江赤十字病院
副班長 (循環呼吸生理)	岩谷 幸	大田市立病院
副班長 (神経生理)	信藤 真理子	島根県立中央病院

⑨臨床検査総合部門

班長	石飛 文規	島根大学医学部附属病院
副班長	山口 一人	島根大学医学部附属病院

副班長 吉岡 豊道 益田赤十字病院

【精度管理委員会】

委員長 松田 親史 島根大学医学部附属病院
副委員長 安達 由美 松江生協病院

受 彰

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 永年職務精励者 表彰
平成 26 年度 定期総会 (平成 26 年 5 月)

(敬称略)

吉野 功 島根大学医学部附属病院

長瀬 正昭 公益財団法人 島根県環境保健公社

青山 恵子 総合病院 松江生協病院

吉儀 美賀 独立行政法人 地域医療機能推進機構 玉造病院

牛尾 葉子 株式会社 日本医学臨床検査研究所中国 浜田支所

会 員 状 況 (平成 26 年 3 月 31 日現在)

会 員 総 数	421 名
新(再)入会 員	28 名
転 入 会 員	5 名
転 出 会 員	8 名
退 会 会 員	21 名
賛 助 会 員	39 社

会 員 異 動 状 況

届出内容	会員番号	氏名	施設名
再入会	324068	大谷 良宣	財団法人 島根県環境保健公社 浜田支所 健診課
新入会	705562	保坂 あかり	雲南市立病院 医療技術部検査技術科
新入会	705851	太田 菜月	ひかわ医療生活協同組合 斐川生協病院
新入会	705971	大野 元嗣	総合病院 松江生協病院 臨床検査科
新入会	706071	片寄 充男	島根県立中央病院 検査技術科
新入会	706104	秋風 清香	島根県立中央病院 検査技術科
新入会	706004	松本 昌也	社会福祉法人恩賜財団 島根県済生会江津総合病院 検査技術科
新入会	705352	小笹 大貴	松江赤十字病院 検査部
新入会	706069	舟木 智美	島根県立中央病院 検査技術科
新入会	706002	渡部 志乃	社会福祉法人恩賜財団 島根県済生会江津総合病院 検査技術科
新入会	706143	佐々木 瞳	益田赤十字病院 検査部
新入会	706254	今岡 千春	総合病院 松江生協病院 臨床検査科
新入会	706359	采原 隆志	独立行政法人国立病院機構 浜田医療センター 臨床検査科
新入会	705773	吉田 悠	独立行政法人国立病院機構 浜田医療センター 臨床検査科
新入会	706253	坂本 あずさ	島根県益田保健所
再入会	320307	野畑 亜希子	島根大学医学部附属病院 検査部
再入会	145201	岸 久幸	株式会社LSIメディエンス 島根県立中央病院 メディエンス検査室
新入会	706557	崎谷 逸未	株式会社LSIメディエンス 島根県立中央病院 メディエンス検査室
新入会	706414	船田 雄太	株式会社LSIメディエンス 島根県立中央病院 メディエンス検査室
新入会	706883	生田 亜結実	財団法人 島根県環境保健公社 健診事業部臨床検査課
再入会	314203	汐田 晋也	株式会社LSIメディエンス 島根県立中央病院 メディエンス検査室
新入会	706991	藤永 聡美	島根大学医学部附属病院 検査部
新入会	706743	山崎 悠	医療法人陶朋会 平成記念病院 臨床検査科
新入会	707390	淵田 比呂志	島根大学医学部附属病院 検査部
新入会	707036	矢田 恵梨香	島根大学医学部附属病院 検査部
再入会	324163	梅木 佳代子	医療法人社団創健会 松江記念病院 検査室
新入会	707439	杉谷 文香	松江市立病院 中央検査科
再入会	324221	谷口 由紀	島根大学医学部附属病院 検査部

届出内容	会員番号	氏名	施設名
退会	324238	西村 ゆう子	松江市立病院 中央検査科
退会	324258	志田原 裕子	黒田医院
退会	324250	太田 朋恵	医療法人社団創健会 松江記念病院 検査室
退会	324183	村脇 悦子	松江市立病院 中央検査科
退会	324261	福田 純子	島根県立中央病院 検査技術科
退会	230893	稲葉 和也	独立行政法人国立病院機構 浜田医療センター 臨床検査科
退会	324248	多久和 路子	医療法人社団創健会 松江記念病院 検査室
退会	320167	佐々木 範子	自宅会員
退会	324268	後藤 恵美	松江市立病院 中央検査科
退会	294374	有田 知佳子	自宅会員
退会	324292	三澤 由美	総合病院 松江生協病院 臨床検査科
退会	324255	三河 由佳	松江赤十字病院 検査部
退会	324195	井上 由佳	並河内科クリニック
退会	320017	森脇 久美栄	松江市立病院 中央検査科
退会	324190	遠藤 ふみ子	株式会社LSIメディエンス 島根県立中央病院 メディエンス検査室
退会	406944	岩谷 麻未	大田市立病院 検査科
退会	324094	古木 麗子	隠岐広域連合立隠岐病院 検査技術科
退会	320279	小玉 牧子	島根大学医学部附属病院 検査部
退会	320084	吉儀 万里子	自宅会員
退会	320147	岡 美和子	自宅会員
退会	324285	長瀬 真美子	自宅会員
転入	145201	岸 久幸	株式会社LSIメディエンス 島根県立中央病院 メディエンス検査室 (神奈川県より)
転入	320307	野畑 亜希子	島根大学医学部附属病院 検査部 (広島県より)
転入	335224	杉原 辰哉	松江市立病院 中央検査科 (岡山県より)
転入	320212	岡本 敏	自宅会員(山口県より)
転入	350126	平内 洋一	独立行政法人国立病院機構 松江医療センター 研究検査科(鳥取県より)
転出	324289	末廣 伸子	福岡県へ
転出	630553	岩田 紘和	神奈川県へ
転出	701837	井上 舞	山口県へ
転出	310141	足立 幸子	鳥取県へ
転出	281467	高辻 真志	京都府へ
転出	354189	石田 克成	山口県へ
転出	334983	相良 三枝子	鳥取県へ
転出	324273	藤山 香	山口県へ

平成 25 年度 賛助会員

オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社 中四国ディストリクト
シスメックス株式会社 広島支店
デンカ生研株式会社 西日本営業部 大阪営業第二課
ニッポーボーメディカル株式会社
シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティックス株式会社
アークレイマーケティング株式会社 広島セールスアンドサービスオフィス
フクダ電子岡山販売株式会社 出雲営業所
ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社 広島支店
ラジオメーター株式会社 岡山オフィス
栄研化学株式会社 広島営業所
株式会社 アキメディ
株式会社 エスアールエル 島根営業所
株式会社 エバルス
株式会社 カイノス
株式会社 シノテスト 広島支店
株式会社 宮田薬品
三菱化学メディエンス株式会社 松江営業所
株式会社 日立ハイテクノロジーズ 関西支店
協和メデックス株式会社 広島営業所
極東製薬工業株式会社 中四国営業所
エーディア株式会社
成和産業株式会社
積水メディカル株式会社 中国営業所
東芝メディカルシステムズ株式会社 山陰支店
日本電子株式会社 広島支店
富士レビオ株式会社 中四国支店
武藤化学株式会社 大阪営業所
有限会社 友田大洋堂
和光純薬工業株式会社 中国営業所
テルモ株式会社 岡山統轄支店
チェスト株式会社 広島営業所
ベックマン・コールター株式会社 広島オフィス
アボットジャパン株式会社 広島支店
小西医療機器株式会社 松江営業所
関東化学株式会社 大阪支店
株式会社 ビー・エム・エル 松江営業所
メディカルシステム株式会社
東ソー株式会社 大阪支店
株式会社テクノメディカ 広島営業所

以上 39 社 (順不同)

一般社団法人 島根県臨床検査技師会

平成 26 年度 定期総会議案書

平成 26 年 5 月 27 日 発行

発行者 角 森 正 信

発行所 一般社団法人 島根県臨床検査技師会

〒 690 - 8506 島根県松江市母衣町 200

松江赤十字病院 検査部内

TEL (0852) 20-2922 FAX (0852) 20-2933

E-mail : shimane-amt@matsue.jrc.or.jp

URL <http://shimane-amt.cup.com>

編 集 石原 研治、錦織 昌明、青山 真理、加藤 真由美、藤原 圭子